

大阪支援教育研究会インクルーシブ教育研究プロジェクト

2024 年度第 2 回報告

「通常の学級での学習のつまずきの早期把握・早期支援」 ～多層指導モデル MIM の考えをもとに～

日時：令和 6（2024）年 8 月 23 日（金） 13 時 30 分～16 時 30 分

場所：たかつガーデン 8 階 たかつ西

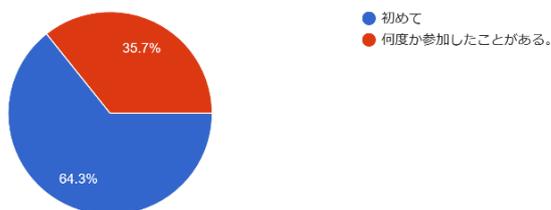
講師：海津 亜希子 先生（明治学院大学心理学部教育発達学科 教授）

栗原 光世 先生（東京都練馬区立下石神井小学校 主任教諭）

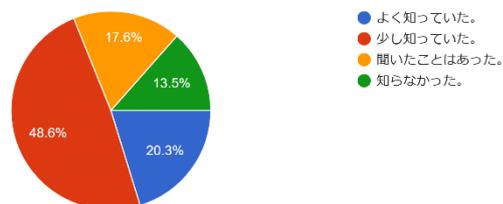
参加人数： 62 名 オンライン参加 29 名 計 91 名

アンケートより

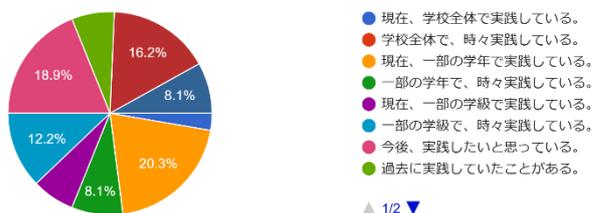
大阪府支援教育研究会の研修に参加されたことはありますか？
14 件の回答



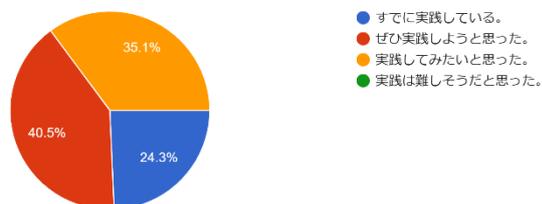
「多層指導モデルMIM」をご存じでしたか？
74 件の回答



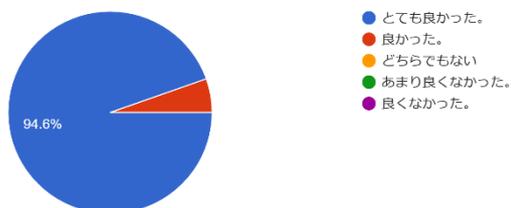
「多層指導モデルMIM」を実践したことがありますか？
74 件の回答



今日の研修を受けて、実践してみようと思いましたか？
74 件の回答



本日の研修はいかがでしたか？
74 件の回答



【「多層指導モデル MIM」について】

- ※今すぐ実践したい。担任の先生と連携しながら実践したいと思いました。本日はありがとうございました。
- ※具体的な指導法をたくさん教えていただけてありがたかったです。
- ※子どもの気持ちに寄り添った指導を行うため、子どものわかった！できる！意欲を引き出すための、アセスメントや指導というのがとても素敵でした。
- ※どの子どもも大事にするためのモデルと分かり、いい指導法と思いました。
- ※前任校でもプリントなど使っていましたが、どのように使うのか実施方法についてはわかっていませんでした。
- ※栗原先生のようにテンポよく子どもたちを巻き込んでいける授業づくりをしたいと思います。
- ※現在低学年向けのみと聞いたが、今後中学年、高学年対応のものを作成する予定はあるのか
- ※前任校の先輩に話を聞いた時から気になっていたもので、具体的なお話が聞けてよかったです。
- ※この研修を受け、初めて MIM について知った。自分自身が中学の教員ということもあり、すぐの活用は難しいが、言葉への難しさを感じている生徒が今後いれば、生徒の発達段階に応じてカスタマイズしながら活用していければと考えています。
- ※子ども一人ひとりを大事にしたものなのだとわかりました。子どもの心を傷つけないためにということがとても共感できました。
- ※とてもわかりやすい研修でした。一つ一つの資料の内容がよくわかりました。また、どのように取り組むのかもわかりました。
- ※昨年度一年生の担任をした時を思い出しながら聞かせていただきました。アセスメントで利用しようと思ったもののどう活用すれば良いかわからなかったのが、詳しくお話が聞けて良かったです。
- ※今回お二人のお話を伺い、今までわからなかったことがよくわかりました。2学期からの実践に活かせればと思います。
- ※言葉と動作化については何となく知っていましたが、実際に授業をして頂き、体験したことで理解が深まりました。
- ※通級担当のため、読みで困っていて通ってきている子どもたちに実践してみようと思います。
- ※「くり返し楽しく」指導するということがとてもいいなあとと思いました。
- ※定期的の実施して、伸びをみていくものだとして初めて知りました。指導方法が提案され、分かりやすかったです。忙しい毎日の中でも、MIM の視点を持って指導していただけて、子どもに変化が出そうだと感じました。毎日の授業の技術と子どもをみとる力の向上とセットで取り組むことが大切だなあと感じました。
- ※MIM について、知りたいなあと思っていたので、研修を受けられてよかったです。
- ※以前、支援学級の 2 年生を担当していたとき、MIM のカードに取り組みました。読みがすごく苦手な子だったので、とりくんでから、読むことに意欲的になってくれました。低学年のうちから、スムーズな読みは学習面、生活面でも大切で、自己肯定感を育むにもとても大切なことだろうなあと感じました。
- ※今回 LD の指導のヒントが得られたらと思いついて参加しました。もちろん LD の認知特性にあった指導も学びことができましたし、それと同時に全体指導で特殊音節を教えるヒントが得られたのは非常にありがたかったです。

※通級指導で、読み書きにつまずきのある一年生を対象に MIM の実践をしています。東京書籍の教科書を使用していることもあり、子ども達も「これちょっと知ってるよ！」と言いながら、楽しく学んでくれています。

※個人内の伸びを子ども自身が感じられて、モチベーションアップに繋がっています

※アセスメントがわかりやすく、実践しやすいです。

※すばらしい教材だと思います。この考え方がスタンダードになればと思っています。

※クラスの通級の子が MIM をしていることは、知っていましたが、今回の研修で MIM について知ることができ、クラスでもぜひ実践したいと思いました。

【大阪府支援教育研究会でこんな企画があればいいな】

※Web 参加

※不登校児への対応

※校内で支援学級担任と一緒に見る学校さんも今後多数あると思いますので、その可能性も加味して参加フォームを作ってくださいと思います。

※多数の先生方が参加されたい研修だったと思いますので、より大きな会場での開催などをお願いしたいです。

※今回のように通常学級で活かせる内容の研修をまたしていただきたいです。

※初めからオンラインもありというアナウンスがあれば、校内研として、設定できたのと思いました。

※実践をもとにした研修をして頂けてとても嬉しいです。支援教育についての理解を深めたい(アセスメントや実践について)ので、そのような内容の研修をして頂けると嬉しいです。

※LD 児童に対する支援や配慮方法について

※通常学級での合理的配慮の具体例や、感覚統合運動と脳機能の関係等を勉強したいです。

※愛着についてなども研修を受けたいなあと感じております。

※個別の指導計画の立て方について

※通常学級における合理的配慮

※どんな企画でも興味深く参加したいのですが、基礎コースとか中級コースとかコース分けがあったり今回のように対面とオンラインのどちらか選べると参加しやすいです。

